



発行所
日刊自動車新聞社
東京都港区芝大門1丁目10番11号
購読料 1カ月5343円+税
電話 東京(03)5777-2351代表
©日刊自動車新聞社2015

9月24日
(木曜日)



自動車技術会(加藤光久会長)が1~4日に京都で開催した「Powertrains, Fuels and Lubricants(PF&L)2015」において、D1ケミカル(園田智之社長、

D1ケミカル「SOD-1」の効果 里永崇城大准教授がPF&Lで発表

エンジン内酸化物の還元洗浄 トライボロジー特性改善

い日頃の研究成果を発表した。PF&Lは2035年に向けて、CO₂削減など環境保護の観点から燃料や自動車技術について議論する国際ミーティング。スピーカーや質疑応答はすべて英語で行われた。会場は大ホールのほか8部屋を使用し、4日間で2000名が参加した。SOD-1はエンジン、ミッション、パワステなどの各オイルに添加して使用する。開発から20年が経過し、納入先は年々増加中で、新車ディーラーや専門の整備工場などで広く取り扱われているほか、全国のオートバックス店で購入できる。また近年では、アジア圏でネット販売されるなど海外需要も高まっている。

D1を添加することでトライボロジー特性が著しく改善したなどの検証結果を発表した。エンジンやミッションなどの寿命が延びること、クルマそのものの延命にもなる」と、聴講者から好評を得ていた。

SOD-1はエンジン、ミッション、パワステなどの各オイルに添加して使用する。開発から20年が経過し、納入先は年々増加中で、新車ディーラーや専門の整備工場などで広く取り扱われているほか、全国のオートバックス店で購入できる。また近年では、アジア圏でネット販売されるなど海外需要も高まっている。

今回のPF&Lでの発表について園田社長は「里永准教授にご協力いただき、効果を学術的にも実証していくことで、添加剤のイメージを変えていきたい」と話している。

福岡市博多区)のオイル添加剤「SOD-1 Plus」を研究の講演は海外の研究者らを中心に約50人が聴講した。

講演では、自動車用潤滑油の添加剤として、エステル系合成潤滑油のSOD-1がもたらす効果を様々な角度から検証。「エンジン内酸化物の還元洗浄」など、SO

上の講演が開かれた。里永准教授の講演は海外の研究者らを中心に約50人が聴講した。

講演では、自動車用潤滑油の添加剤として、エステル系合成潤滑油のSOD-1がもたらす効果を様々な角度から検証。「エンジン内酸化物の還元洗浄」など、SO

Yon、パワステなどの各オイルに添加して使用する。開発から20年が経過し、納入先は年々増加中で、新車ディーラーや専門の整備工場などで広く取り扱われているほか、全国のオートバックス店で購入できる。また近年では、アジア圏でネット販売されるなど海外

日刊自動車新聞社が記事利用を許諾しています。